

ワールドカップの興奮ふたたび! バンクーバーへ好発進!



IPC-ALPINE SKIING
WORLD CUP FINAL
for the Disabled 白馬
2008

ヤマハ発動機

IPC障害者アルペンスキーワールドカップ
2008ファイナル白馬大会 2008.2.20-26



障害者アルペンスキー競技の最高峰大会・IPCアルペンスキーワールドカップ2008は、オーストリア→フランス→韓国の各国を転戦、2007/2008シーズンをしめくくるファイナル大会を日本・白馬で開催します。2006大会開催に続いてファイナル大会の日本開催は初めてであり、また長野オリンピック以来10年ぶりとなる白馬オリンピックコースを使用したダウンヒル(滑降)競技を行うことも決まっています。これらのニュースは世界各国のアルペン関係者から注目されており、日本のアルペンスキー界にとってもたいへん大きな意味をもつ大会となります。

2010年のバンクーバー・パラリンピックを目指し、世界のトップアスリートたちが白馬で熱き戦いを繰り広げます。ぜひ皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



ご支援ご協賛をお願い致します。

ワールドカップ・オフィシャルパートナー： 100,000円/1口

(消費税別途)

＜スポンサーいただいた企業・団体・グループの皆様の基本的な権利＞

- ◆協賛社として呼称できます。
- ◆大会ロゴ/SAJD/JASDのロゴを広告・宣伝にご利用できます。
- ◆本大会公式ホームページに社名又はロゴを掲出いたします。
- ◆ガイドブックに社名又はロゴを掲出いたします。
- ◆大会写真データ等の貸し出しをいたします。

>>>> 詳しくは最終ページをご覧ください。

※ 上記オフィシャルパートナーのほか、パートナー条件が広がるゴールドスポンサー:3,000,000円、シルバースポンサー:1,000,000円のスポンサー枠もございます。 詳細についてはお問合せください。

お申込み
お問合せ

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟 ワールドカップ事務局 (担当: 廣瀬・林)
TEL:03-5641-1216 FAX:03-5641-1223 E-mail: wc2008japan@sajd.com
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-33-8浜町アクセス2F





ヤマハ発動機/IPC障害者アルペンスキーワールドカップ2008ファイナル白馬大会 開催概要

- 名称** ヤマハ発動機/IPC障害者アルペンスキーワールドカップ2008ファイナル白馬大会
(英語表記: YAMAHA MOTOR-IPC-Alpine Skiing World Cup Final for the Disabled 2008 HAKUBA)
- 主催** 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟
- 共催** (財)日本障害者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会
- 主管** ヤマハ発動機/IPC障害者アルペンスキーワールドカップ2008ファイナル白馬大会組織委員会
- 公認** IPC-ASD(国際パラリンピック委員会障害者アルペンスキー部会)
- 後援(予定)** 厚生労働省、文部科学省、(財)日本体育協会、(財)日本オリンピック委員会、長野県、長野県教育委員会、(特)長野県障がい者スポーツ協会、長野県障害者福祉センター サンアップル、白馬村、白馬村教育委員会、白馬村スキークラブ、白馬八方尾根スキースクール、(財)全日本スキー連盟、(社)日本職業スキー教師協会、(財)長野県スキー連盟、白馬村観光協会、八方尾根開発(株)、白馬観光開発(株)、新聞各社、テレビ局各社 ほか
- 会場** 白馬八方尾根スキー場 オリピックコースⅡ
- 競技種目** 男女 滑降・スーパー大回転・大回転・回転
- 競技日程** 2008年2月20日(水)～2月26日(火)
2月20日(水) 練習日 チームキャプテンミーティング & ドロー
2月21日(木) 滑降 公式トレーニング
2月22日(金) 滑降 公式トレーニング × 2トレーニング
2月23日(土) 滑降 × 2レース (男子・女子)
2月24日(日) スーパー大回転 (男子・女子)
2月25日(月) 大回転 (男子・女子)
2月26日(火) 回転 (男子・女子) ～年間表彰式【国別・個人総合】
- 競技規則** IPCルールブック2007/2008による(FISルールに障害者用の改定を加えたもの)
- 参加人数** 選手 120名、役員・スタッフ 60名 合計 180名
(予定) (日本選手団: 選手20名、役員10名予定)
- 参加資格** 大回転・回転はそれぞれの種目別ASDポイントが100以下
スーパー大回転・滑降は、どちらかの種目別ASDポイントが100以下
- その他** 韓国にて2月14日から2月18日まで4レースが行われ、2月19日に日本に移動。

<IPC障害者アルペンスキーワールドカップとは>

国際パラリンピック委員会(International Paralympic Committee)主催で、年間3～4回ヨーロッパ、アメリカを中心に開催される世界のトップレベルの選手のみが参加するFIS(国際スキー連盟)公認競技会。

アルペン種目は、高速系のダウンヒル(DH=滑降)、スーパーG(SG=スーパー大回転)、技術系のジャイアントスラローム(GS=大回転)、スラローム(SL=回転)の4種目で構成されている。障害の度合いに応じたハンディキャップシステムに基づいて、視覚、立位、シットの3カテゴリー制の競技を行う。それぞれ、年間トータルのポイント数で、3カテゴリー毎の年間総合チャンピオンを決定。

ヤマハ発動機/IPC障害者アルペンスキーワールドカップ2008ファイナル白馬大会では、滑降、スーパー大回転、大回転、回転の全4種目の競技を予定しています。



■ アルペンスキー競技の華 ダウンヒル

滑降(ダウンヒル)競技は、アルペンスキーの盛んな欧州や北米でも最も人気のある種目です。最大斜度30度以上、全長3kmに及ぶ斜面を高速で滑走する滑降競技は常に危険と隣り合わせで、選手たちには類まれなる運動能力、持久力、スキー技術のほかにも、こうした大きなリスクに立ち向かう勇気が必要とされています。

■ 1998長野の感動をもう一度

白馬八方尾根で開催される今大会では、1998年長野オリンピック以来となるFIS国際スキー連盟公認ダウンヒル競技を予定しています。長野オリンピックで使用されたコースで開かれる滑降種目は日本アルペンスキーの歴史に大きな足跡を残すことになるでしょう。

■ 活躍が期待される日本チーム

2006トリノパラリンピックの活躍も記憶に新しい日本アルペンスキーチーム。今大会も複数メダル獲得の期待が高まります。





下記欄にご記入いただき、そのままFAXにてお送りください。

お申込み日 平成19年 月 日

協賛申込書

IPC障害者アルペンスキーワールドカップ2008ファイナル白馬大会のオフィシャルパートナーに申込みます。

会社名		代表者名	
住所	〒		
代表電話			

部署名		ご担当者名	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
E-mail			

お申込み金額: 円(消費税別途)

＜個人情報のお取り扱いについて＞ 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟
個人情報保護の重要性を強く認識し、「個人情報の保護に関する法律」を遵守いたします。
個人情報の利用は、利用目的の範囲内で、具体的な業務に応じて権限を有する者が、
業務上必要な範囲内で行います。

※お申込み金額は100,000円以上(消費税別途)にてお願いいたします。

※本申込書受領後、当連盟より請求書をご担当者様宛てに郵送させていただきます。

※請求書受領後、**60日以内**に上記口座へお振込みください。**振込み手数料は御社にてご負担願います。**

※本申込書は、FAX送信後、御社の控えとして保管いただきますようお願いいたします。

事務局 使用欄	受領確認	請求書発行	入金確認